Press Information

SUZUKI

２０２１年４月２７日

スズキ、新型「Hayabusa（ハヤブサ）」を インドで組み立てて発売

※用品装着車

インドで発表した新型「Hayabusa」と組み立ての様子

スズキ株式会社のインドにおける二輪車の生産販売子会社であるスズキ・モーターサイクル・インディア社（SMIPL 社）は、2021 年 4 月 26 日に新型「Hayabusa（ハヤブサ）」を発表した。日本から部品を輸出し、SMIPL 社の工場で組み立てを行い、5 月よりインド国内で販売を開始する。

新型「Hayabusa」は、高い空力特性を持つ独特のデザインや優れた走行性能で世界中のお客様からご好評いただいているスズキのフラッグシップモデルの 3 代目である。2 月より欧州をはじめ、北米、日本など全世界で順次販売を開始しており、このたび新型「Hayabusa」として初めて海外工場で組み立てを行う。

SMIPL 社は 2016 年 3 月より、2 代目「Hayabusa」をはじめとする大型二輪車の組み立てを行っており、新型「Hayabusa」の組み立てを通じて同社の高い技術力をアピールするとともに、インドにおけるスズキブランドの存在感を高める。

●スズキ・モーターサイクル・インディア社の概要

社名	Suzuki Motorcycle India Private Limited
本社所在地	ニューデリー市
従業員数	約 1,400 名（2021 年 3 月末現在）
資本金	178 億 1,553 万ルピー（スズキ出資比率 100%）
生産台数	599,924 台（2020 年度）
二輪生産車種	アクセス 125、バーグマンストリート、ジクサーシリーズ、イントルーダー
大型二輪組立車種	Hayabusa、V-Strom 650